



# NPO法人ウッドデッキ 2024年度総会 兼 第7回理事会

2024年5月23日（木） 15:00-17:00

日本大学会館 202号室

記録のためにZoom録画させていただきます

録画したZoom参加者の顔と会場の写真を後日HPで公開させていただきます

# 総会の内容

第1号議案 自己紹介、議長の選任

第2号議案 理事（代表理事）・監事の選任

第3号議案 2023年度の活動報告

第4号議案 2024年度の活動計画

第5号議案 意見交換

ウッドデッキ賞表彰式

写真撮影

# 第1号議案 メンバー自己紹介、議長の選任

相京祐飛(委任状) 秋山咲恵 石塚真由美(Zoom) 井関祥子  
小浦節子(委任状) 近藤誠一 塩田佳代子(委任状) 鹿野豊(委任状)  
高瀬堅吉 辻明子 寺本華奈江(委任状) 濱口道成(Zoom)  
森田純恵 安田仁奈(Zoom) 山極壽一 渡辺美代子  
CASSIM Monte WIECZOREK Iris(Zoom)

賛助会員：住友重機械工業（株） 堀重雄、牧野健一

議長の選任：渡辺

議事録署名人2人の選任：秋山、近藤、CASSIM

議事録・メモ作成者の選任：辻

写真撮影：高瀬

# 第2号議案 理事・監事の選任

2022, 2023年度と同様（任期：2024/5から2年）

理事：濱口道成 山極壽一 渡辺美代子（代表理事）

CASSIM Monte WIECZOREK Iris

監事：秋山咲恵

# 第3号議案 2023年度の活動報告

## アニュアルレポート2023



# 目次

## 1. ビジョン

## 2. 2023メンバー

## 3. 事業報告

ホームページでの発信

シンポジウム2023企画・実施・報告

対話会「先輩たちに意見をぶつけてみよう」

若手科学者のためのオーラル・ヒストリー

ワークショップ（WS）

デジタルアーカイブ

ウッドデッキ賞の新設

企業の協賛・エコシステム構築等

規程類の策定

## 4. 会議報告

## 5. 収支報告



# 1. ビジョン

今、日本社会が直面している課題は山のようにあり、  
それらは時代の転換点特有のものばかりです。

これからは、地球環境を守り、今あるものを大切に、  
人々が幸せに生きていくための新しい方法が求められます。

そこには、新しい学際的で総合的な科学の力、  
社会の課題を当事者として受け止める科学者の力が必要です。  
変化を起こすのは、未来に責任を持つ若い科学者です。

若い科学者が様々な世代の科学者や市民と語り合い、  
新たな未来への道筋をつくるために、  
私たちWood Deck (ウッドデッキ)は多くの人々が安心して自由に、  
そして科学的に議論する場を提供します。



## 2. 2023メンバー

代表理事  
渡辺美代子



理事  
濱口道成



理事  
山極壽一



理事  
CASSIM Monte



理事  
WIECZOREK Iris



監事  
秋山咲恵





事務局ディレクター  
辻明子



シンポジウムディレクター  
森田純恵



企画広報マネージャー  
石塚真由美



シンポジウムマネージャー  
井関祥子



企画広報マネージャー  
相京祐飛



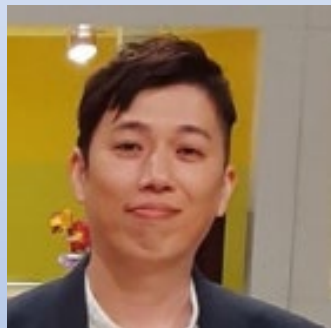
シンポジウムマネージャー  
鹿野豊



ワークショップマネージャー  
安田仁奈



ワークショップマネージャー  
高瀬堅吉



企業パートナーマネージャー  
小浦節子



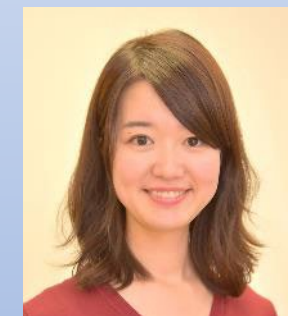
プロジェクトマネージャー  
近藤誠一



プロジェクトマネージャー  
寺本華奈江



プロジェクトマネージャー  
塩田佳代子

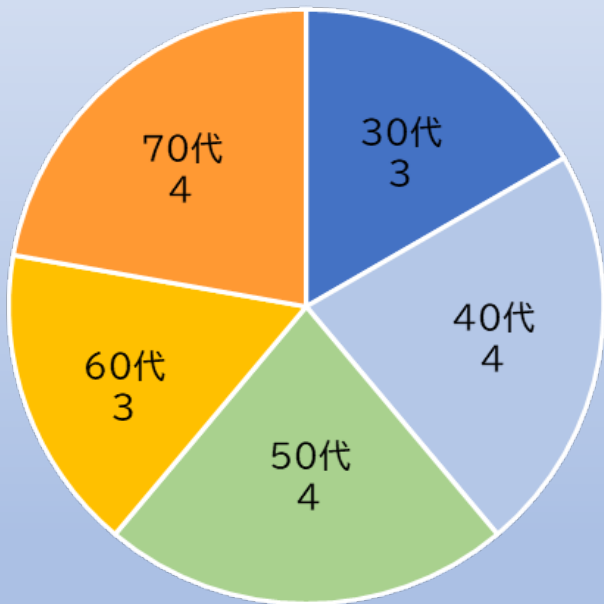


賛助会員  
住友重機械工業（株）



# メンバーの多様性

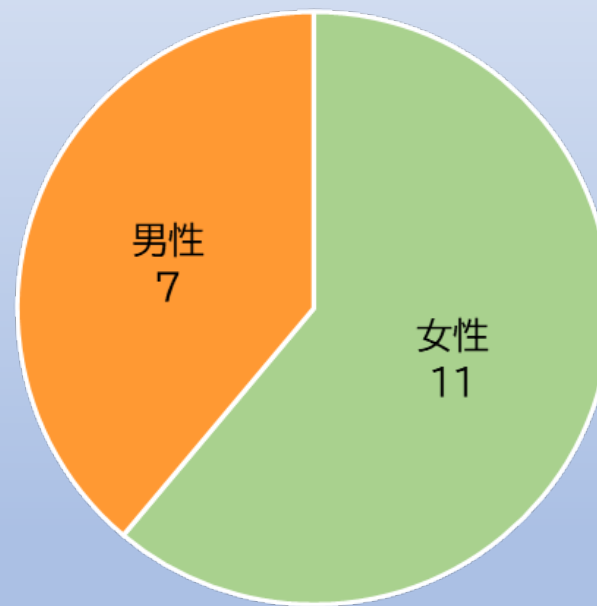
## 想定年代



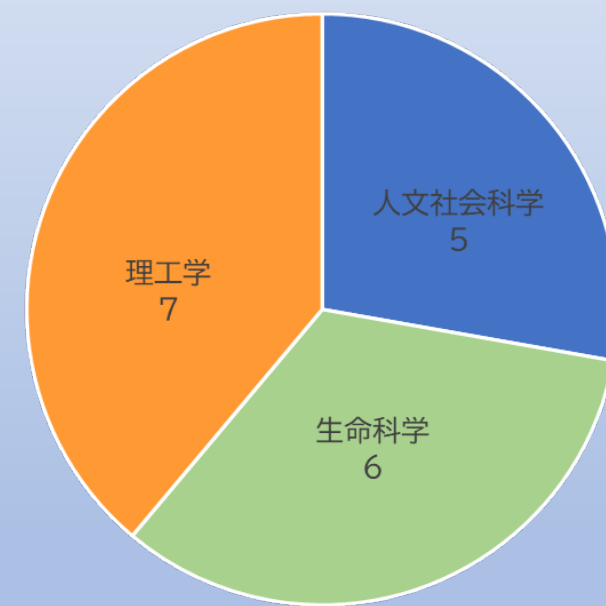
## 居住地



## 性別



## 専門分野



# 3. 事業報告

## 総会の実施・報告

2023年5月25日（木） 15:00-17:00に日本大学会館202会議室で総会を実施

17名の参加（会場参加10名、オンライン参加3名、委任状4名）で議論

第1号議案 メンバー自己紹介、議長の選任

第2号議案 2022 年度活動報告

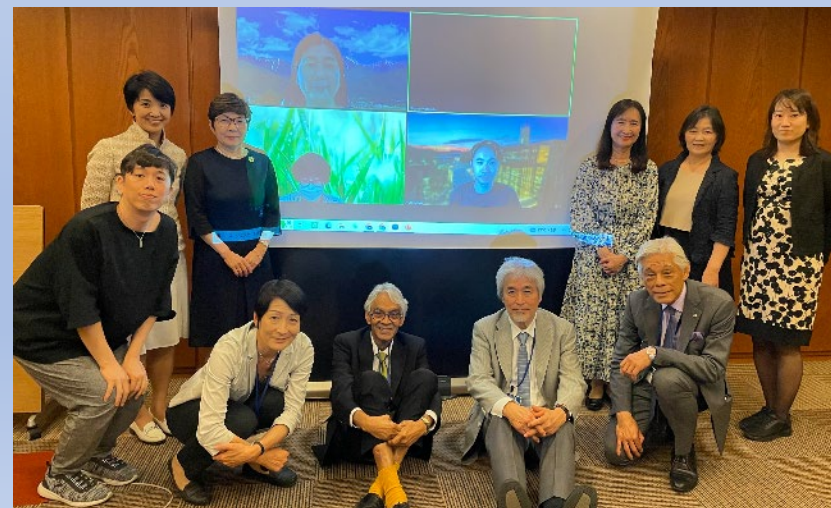
第3号議案 2023 年度活動計画

第4号議案 意見交換

第5号議案 写真撮影

上記を審議し、承認

その結果をホームページで公開





# ホームページでの発信

企画広報マネージャーが随時ウッドデッキの最新情報をHPで公開

シンポジウム2023の企画紹介、参加者募集、事後報告

対話会「先輩たちに自分たちの意見をぶつけてみよう」（シンポジウム2023のサイドイベント）の参加者募集、事後報告

ワークショップ（WS）「若手科学者のためのオーラル・ヒストリー」の事後報告

総会・理事会等の会議資料公開

新規規程の公開

スポンサーの公開

閲覧者数 1,229（2022年度 429）

アクセス数 2,021（2022年度 961）



# シンポジウム2023の企画・実施・報告



**Wood Deck**  
NPO法人ウッドデッキシンポジウム 2023

**2023 11.1 WED**  
13:00-16:30

場所：国際教養大学コベルコホール+オンライン視聴 司会：森田純恵(秋田県立大学教授)

**未来の仕事/秋田に学ぶ 過去～現在～未来**

**SYMPOSIUM PROGRAM**

**GREETINGS**  
13:00～13:10  
開会挨拶：モンテ・カセム(国際教養大学理事長・学長)

**TALKS-1**  
13:10～13:55  
基礎講演  
「風土を踏む映像制作/地域に根ざした映画館運営」  
●栗原エミル(株式会社アウトクローブ代表取締役 社長)  
●松本トラヴィス(株式会社アウトクローブ取締役)

**TALKS-2**  
13:55～14:40  
基礎講演  
「未来を築くサステナブルな企業/秋田から世界への挑戦」  
●並木里也子(Orbray 株式会社 代表取締役社長)

14:40～15:00 休憩

**DISCUSSION**  
15:00～16:25 討議  
パネリスト  
●長瀬一男(わらび座 Digital Art Factory Chief Director)  
●藤田直子(秋田県立大学教授)  
●山極壽一(総合地球環境学研究所所長)  
ファシリテーター  
●高瀬賢吉(中央大学教授)

15:00～15:40 グループ討論  
15:40～16:25 パネル討論

**CLOSING**  
16:25～16:30  
閉会挨拶：邊辺美代子(NPO 法人 ウッドデッキ代表理事)

栗原エミル  
株式会社アウトクローブ  
代表取締役 社長

松本トラヴィス  
株式会社アウトクローブ  
取締役

並木里也子  
Orbray 株式会社  
代表取締役 社長

主催 NPO 法人 ウッドデッキ  
共催 国際教養大学  
後援 秋田県立大学  
申込 参加申し込みフォーム  
参加登録はこちらから▶  
<https://www.wooddeck.org/symposium>



第2回のシンポジウムを公立大学法人国際教養大学（AIU）で開催することを決定（第2回総会,2023/5/25）

国際教養大学にて理事とシンポジウムディレクター・マネージャーの会議を実施  
「未来の仕事」をテーマでシンポジウム開催を提案（2023/6/7）

シンポジウムディレクター・マネージャーのオンライン会議にて

シンポジウムの企画や進行について打ち合わせを実施（2023/7/8）

AIU協力者と会場、設営、進行などについて打合せ（2023/9/30）

メールにて随時打合せ



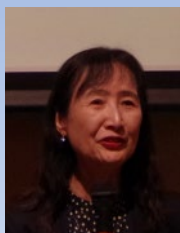
## シンポジウム2023（第2回）を国立教養大学（AIU）との 共催でハイブリッド形式にて開催（2023/11/1）

参加は会場で85名、オンラインで70名（30分以上参加）、合計155名

秋田の未来を担う文化・芸術、森林、一次産業、ものづくりなど様々な分野  
で活躍されている方々が登壇、シンポジウムでは「不易流行」をテーマに秋田  
から世界への挑戦について若者にむけたメッセージを発信し、さらに討議

本シンポジウムは若い研究者・学生にも聴いてほしいという思いで企画  
学生の参加率は全体の 25%

総合力を養うことが必要、そのためには経験も必要、シニア世代は自身の経  
験をわかりやすく説明し、若手研究者は直接的な効果や効率重視の考えか  
ら一歩離れ、経験から得られる様々な要素を体験することが大切と議論







## ホームページでの報告

News & Topics

Wood Deck  
NPO法人ウッドデッキシンポジウム 2023

**2023 11.1 WED**  
13:00-16:30

場所：国際教養大学コベルコホール+オンライン視聴 定例：青田和博(秋田県立大学教授)

未来の仕事/秋田に学ぶ 過去～現在～未来



第2回シンポジウムを盛会のうちに終了しました。

第2回シンポジウムを11月1日に開催し、155名の方々にご参加をいただきました。多くの方にご参加いただけましたこと、心から御礼申し上げます。誠にありがとうございます...



## 第二回シンポジウム

テーマ： 未来の仕事「秋田に学ぶ過去～現在～未来」  
日時：2023年11月1日（水）13:00-16:30  
場所：国際教養大学コベルコホール+オンライン視聴

シンポジウム2023報告書

## 神奈川新聞に紹介記事

横浜のNPO法人が秋田でシンポ 「未来の技術者育て、地域を元気に」

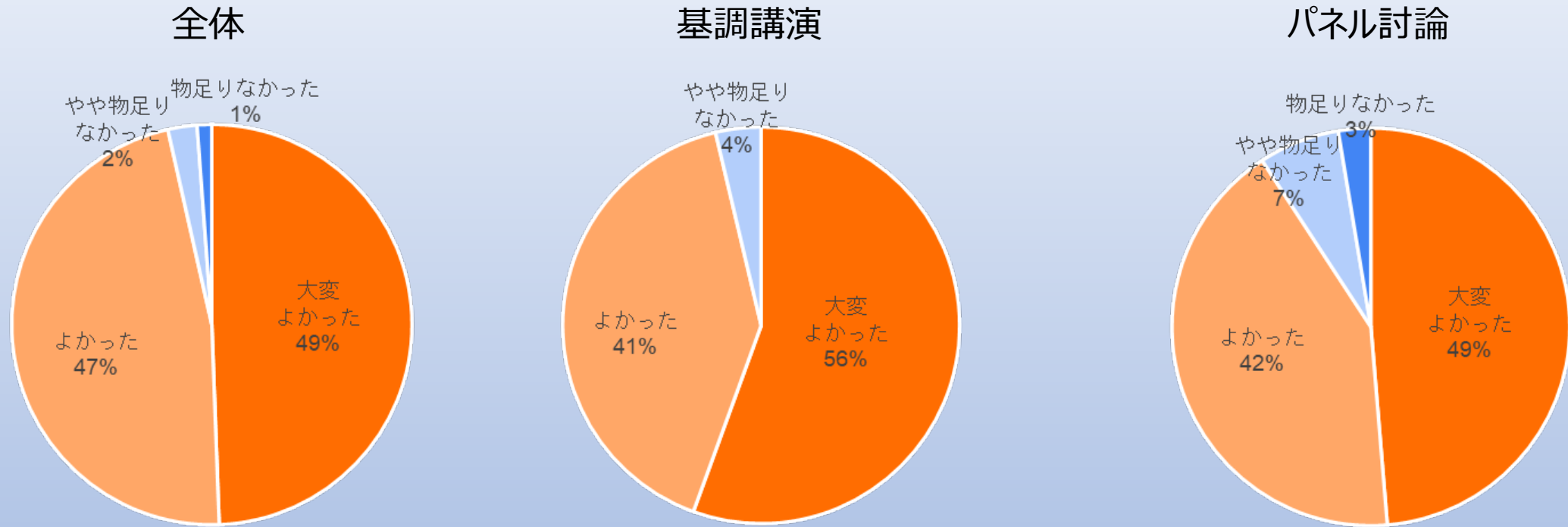
地域活性化 シンポジウム

政治・行政 | 神奈川新聞 | 2023年11月1日(水) 20:55



日本学術会議副会長などを歴任した半導体研究の第一人者・渡辺美代子さん=横浜市栄区在住=が設立したNPO法人「ウッドデッキ」の第2回シンポジウムが1日、秋田市の国際教養大学で開かれ、約150人（リモート含む）が参加した。...

# シンポジウム参加者アンケート結果（回答：85）



## 自由記述例

- 秋田は国際的で新しい。秋田の方は朴訥だけど信頼できると思った。その良さを失わずに、世界にチャレンジして頂きたい。
- 秋田に俄然興味が湧きました！
- 秋田県の学生がとても勇気をもらえる会だと思いました。
- 地元で取組んでいる事業に大変熱い思いをもった方の基調講演と、幅広い視野のパネル討論で大変勉強になった。
- 基調講演のみ、英語の授業の30分を使用して学生50名とともにZoomにて拝聴した。



# 対話会「先輩たちに意見をぶつけてみよう」

シンポジウム当日の午前中に現地参加の学生等若手を対象に、シンポジウムに先立って**対話型企画を開催**

## NPO法人 ウッドデッキ主催 「先輩たちに自分たちの意見をぶつけてみよう」

日時：2023年11月1日（水）10:00 - 11:30

場所：国際教養大学 新講義棟(D棟)

NPO法人 ウッドデッキは「若い科学者が様々な世代の科学者や市民と語り合い、新たな未来への道筋をつくるために、多くの人々が安心して自由に、そして科学的に議論する場を提供する」ことを趣旨に活動しています。その活動の一環として、若い科学者・大学生の皆さんが人生の先輩たちに直接、自分自身の意見をぶつける場を設定しました。是非、気楽にいらして、皆さんの声を聞かせてください。

渡辺美代子



山極壽一



モンテ・カセム



参加登録



秋田の学生たち約30名とシニアが自由に発言ができるよう、トークテーマを設けず、3グループに分かれ対話、その対話の中で「秋田の発展に向けてどのような取り組みができるか」、「AIと人間の違い」、「科学と技術の定義」など、さまざまな話題が各グループで展開された



# 若手科学者のためのオーラル・ヒストリーWS

産官学民の各セクターで活躍する経験豊富な講演者を招き、若手科学者に向けてキャリア形成のヒントとなる話をもとに議論するWSを企画して第1回を開催

参加：12名 内学生を含む若手研究者：7名、中堅研究者：3名、講演者：2名

対話セッションでは、参加者全員で講演内容の振り返りと意見交換、参加者が現況を共有し、講演者に質問を寄せる形で進行、全体を通じて参加者はキャリア形成における様々なアプローチについて深く理解を深める機会を得た

今後も、少人数制を維持しつつ、参加者のバックグラウンドや関心事に合わせた企画を設計し、個々のニーズに応えることが重要、ウッドデッキの活動目的を達成するのに適したものであることが共有された

## 参加者意見

●熱量のある言葉やこれまでの経験談からのアドバイスが心に刺さり、もう序盤から目頭が熱くなってきてしまっ…。本当にありがとうございました。しばらく消えていた前向きな気持ちが湧いてきた感覚があり、自分でも驚いています。



第1回 ウッドデッキ若手企画ワークショップ

## 若手科学者のためのオーラル・ヒストリー

■開催日：2024年2月7日（水）15時から  
■開催場所：オンライン

**開催趣旨**

このたび、第1回若手企画ワークショップ「若手科学者のためのオーラル・ヒストリー」を2024年2月7日（水）にオンラインで開催させていただくことになりました。「若手科学者のためのオーラル・ヒストリー」では、若手研究者がキャリアパスを進むにあたり、人や社会との関係性の中で持っておくことが大事な知識やスキルの獲得をテーマとし、産官学民の各セクターで活躍する方たちをお招きして、これまでのキャリアパスについてご講演頂きます。ご講演で語られるオーラル・ヒストリー（oral history）では、若手科学者が学会や論文、書籍等では学ぶことができない「キャリア形成のヒント」をお話いただこうと考えております。

主催である特定非営利活動法人ウッドデッキは、若い科学者が様々な世代の科学者や市民と語り合い、新たな未来にむけた方策を模索するために、安心感と自由な雰囲気が出た科学的に議論する場を提供することを使命としています。つきましては、第1回ウッドデッキ若手企画シンポジウムの趣旨にご賛同いただき、皆様のご協力を賜りたく是非ともお願い申し上げます。

**プログラム**

15：00 - 15：05 趣旨説明 安田仁奈（東京大学教授）  
15：05 - 15：45 講演 司会 安田仁奈  
●渡辺美代子（ウッドデッキ代表理事・日本大学常務理事）  
「産官学の経験から見える未来への準備」  
●秋山咲恵（ウッドデッキ代表監事・株式会社サキコーポレーション 創業者）  
「前例のないキャリアを構築するのに必要だったこと」  
15：45 - 16：45 対話  
16：45 - 16：55 対話のまとめと講演者へのフィードバック  
高瀬堅吉（中央大学教授）  
16：55 - 17：00 閉会の挨拶 鹿野豊（群馬大学准教授）

問い合わせ先：27yasuda@g.ecc.u-Tokyo.ac.jp（安田仁奈）  
主催：NPO法人 ウッドデッキ <https://www.wooddeck.org>



# 若手科学者のためのオーラルヒストリーデジタルアーカイブ ～次世代に残すメッセージ～

2024年3月6日（水） 11:00-15:00

学士会館にて2名のインタビューを実施

産官学民の各セクターで活躍する経験豊富な科学者の

- 1) 生い立ち
- 2) 学術的取り組み
- 3) 本人が直面した課題

についてインタビューを行い、映像資料を制作

この制作を通じて、従来のアカデミアでは継承することが

困難であった先人の知の世代間伝承を推進

若手科学者が自分の人生にどのように向き合い、

どのように未来を切り拓いていくかの洞察を得る契機と

する狙い



# ウッドデッキ賞の新設

ウッドデッキに貢献した者にウッドデッキ賞（Wood Deck Award）を授与することを第4回理事会（2023年11月1日）で決定

会員に推薦を依頼し、その結果を第5回理事会で審議し、受賞者を決定

2022年度の活動に対して1名

2023年度の活動に対して1名

# 企業の協賛・エコシステム構築



「科学の力で未来をもっと豊かに」の  
ビジョンを掲げる日本電子株式会社に  
設立当初から協賛いただいております

今年度は、サステナビリティ憲章に「事業を  
通じた社会課題の解決」と「社会の一員  
としての責任ある活動」を掲げる株式会社  
島津製作所に協賛いただきました



今後協賛いただく企業を選定し、  
ウッドデッキの活動を広報し、協賛を募る予定



# 規程類の策定

## 3つの規程を策定

- 規程第二号 入会及び退会規程
- 規程第三号 寄付金取り扱規程
- 規程第四号 表彰規程

第4回理事会（2023/11/1）にて了承  
上記3規程

特定非営利活動法人ウッドデッキ 入会及び退会規程  
規程第2号

(目的)  
第1条 この規程は、特  
第6条から第12条に定め  
項を定めることを目的と

(入会の手続き)  
第2条 当法人の正会員  
める入会申込書（別紙

(入会資格審査基準)  
第3条 当法人の正会員  
の要件も満たす必要が  
のとする。  
(1) 入会申込書に不実  
(2) 入会申込書及び関係  
められること。  
2 代表理事は、理事会  
のとする。

(会員の権利の発生)  
第4条 会員の権利は、理  
経て入会金及び会費の

(会員名簿)  
第5条 入会を承認された  
2会員は、会員名簿の記

(退会)  
第6条 定款第10条に規

特定非営利活動法人ウッドデッキ 寄付金取扱規程  
規程第3号

(目的)  
第1条 この規程は、特  
する寄付金に関し、必要

(定義等)  
第2条 この規程において  
る。  
(1) 一般寄付金 個人ま  
(2) 指定寄付金 広く一般  
受領する寄付金  
2 この規程における寄付  
(一般寄付金の募集及び)  
第3条 当法人は常時一般  
2 一般寄付金は、定款第  
の運営上必要な範囲で管

(指定寄付金の募集及び)  
第4条 指定寄付金を募集  
規定する資金使途及びそ  
なければならない。  
2 指定寄付金は適正な募  
的事業のうち特定の事業

(受け入れ制限)  
第5条 当法人は、寄附金  
入れを辞退し、寄付者に  
(1) 法律に抵触すると

特定非営利活動法人ウッドデッキ 法人貢献表彰規程  
規程第4号

(目的)  
第1条 この規程は、特定非営利活動法人ウッドデッキ（以下「当法人」という。）が当法人に貢献した者にウッドデッキ賞（Wood Deck Award）として表彰することに関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(対象)  
第2条 本表彰は、前条の目的をふまえ、原則として前年度の当法人に最も貢献した会員及び会員外の者を対象とする。

(受賞候補者の募集)  
第3条 本表彰の受賞候補者は、当法人の会員が推薦することができ、対象となる者について毎年度募集する。

(選考基準)  
第4条 第1条の目的ならびに第2条の対象を踏まえて、以下のいずれかに該当する者を選考する。  
ア. 前年度の当法人の事業に最も貢献した者  
イ. 前年度の当法人の管理に最も貢献した者

(選考方法)  
第5条 本表彰の選考は理事会にて行う。

(受賞者の決定)  
第6条 受賞者は、理事会の審議を経て、理事会が決定する。

(表彰)  
第7条 本表彰式は総会において実施する。本表彰の受賞者には、表彰状と表彰トロフィーを授与し、副賞を授与することができる。

# 4. 会議報告

## 総会

開催日時：2023/5/25（木）15:00－17:00

会場：日本大学会館202号室 およびzoomによるハイブリッド

出席：17名（うち会場参加：10名、zoom参加：3名、委任状：4名）

議事および議決結果：2022年度活動報告と2023年度活動計画等

## 理事会

第3回 開催日時：2023/5/9（火）15:30－16:30 会場：zoomによるオンライン会議

出席：5名（うち実参加(zoom)：5名）

議事：2022年度活動報告、新入会員、スポンサー等

第4回 開催日時：2023/11/1（水）12:00－13:40 会場：国際教養大学会議室

出席：5名（うち実参加(会場)：4名、委任状：1名）

議事：入会及び退会規程、寄付金取扱い規程、表彰規程、WDシンポジウム2023等

第5回 開催日時：2024/3/15（金）17:00－18:00 会場：zoomによるオンライン会議

出席：6名（うち実参加(zoom)：4名、委任状：2名）

議事：新入賛助会員、法人貢献表彰、2024年度理事等

## シンポジウム企画準備会

第1回 開催日時：2023/6/7（水）16:00-17:30

会場：国際教養大学 zoomによるハイブリッド会議

出席：5名（うち会場参加：3名、zoom参加：2名）

内容：シンポジウムテーマと登壇者候補の決定

第2回 開催日時：2023/7/8（土）20:00-21:00

会場：zoomによるオンライン会議

出席：4名

内容：シンポジウムプログラム案の決定と当日の企画

第3回 開催日時：2023/9/30（土）19:00-21:00

会場：zoomによるオンライン会議

出席：4名

内容：シンポジウムプログラムの決定と当日の企画

※詳細は14ページ

## シンポジウム反省会・報告会

開催日時：2023/11/1（水）17:30 – 22:00

会場：クリプトンホテル会議室

出席：20名

内容：シンポジウムの報告、反省と今後に向けての自由な意見交換

# 5. 収支報告

収益	寄付金	2,000,000		
	利息	3		
	<b>合計</b>	<b>2,000,003</b>		
費用			(事業費)	(管理費)
	業務委託費	715,000	715,000	0
	諸謝金	83,308	83,308	0
	印刷製本費	119,691	99,836	19,855
	会議費	153,860	117,560	36,300
	旅費交通費	435,610	433,790	1,820
	広告宣伝費	13,860	6,930	6,930
	接待交際費	93,416	93,416	0
	通信運搬費	22,110	0	22,110
	消耗品費	23,760	0	23,760
	支払手数料(事業)	5,555	4,950	605
	<b>合計</b>	<b>1,666,170</b>	<b>1,554,790</b>	<b>111,380</b>
<b>当期収支</b>		<b>333,833</b>		
前期繰越金		49,935		
<b>次期繰越正味財産額</b>		<b>383,768</b>		



特定非営利活動法人 ウッドデッキ  
〒247-0008 横浜市栄区本郷台2-25-11  
email: [secretariat.wd@gmail.com](mailto:secretariat.wd@gmail.com)

NPO ウッドデッキ



# 2023年度総会の実施計画フォローアップ

## 2023年度当初計画

### 事業

- ①若手からの提案の実現  
⇒11/1対話会、2/7WS、3/6映像制作
- ②シニアによる若手のメンタリング  
⇒11/1対話会、2/7WS
- ③公開シンポジウム@秋田 ⇒11/1シンポジウム
- ④ワークショップ@横浜 ⇒2/7WS（オンライン）
- ⑤本日の議論から ⇒ウッドデッキ賞の新設

### 法人管理

- ①HP更新・充実 ⇒随時更新
- ②寄付金、会員の拡大  
⇒寄付金50万円増、会員1名増、賛助会員1社増

# 第4号議案 2024年度の活動計画

## 2024年度以降の実施計画

### 2024年度

#### 事業

- ①公開シンポジウム@横浜市大, 11/16PM  
COI-NEXT、横浜市大との共催
- ②理系女子ワークショップ@横浜市大, 11/16AM  
横浜市大との共催
- ③オーラルヒストリー映像制作
- ④ウッドデッキ賞の授賞 本日
- ⑤本日の議論から+年度途中の提案

#### 法人管理

- ①HP更新・充実
- ②長期計画の検討
- ③寄付金、会員の拡大

### 2025年度以降

#### 事業

長期計画の骨子策定  
従来からの継続と見直し  
新たな事業

#### 法人管理

従来からの継続と見直し  
認定NPO法人申請  
⇒寄附の税額控除  
事務局体制の整備



# 2024年度事業計画

## ①若手科学者の育成事業

### ア. 理系女子ワークショップ

11/1AM 横浜市立大学

参加者 30人程度

支出見込み ¥100,000

### イ. 若手科学者のためのオーラルヒストリー

対象者 2人程度

支出見込み ¥800,000-¥1,100,000

## ②科学技術の普及事業

### ア. 公開シンポジウムの開催

横浜市立大学

参加募集 100人

支出見込み ¥800,000

# 2024年度予算 (補助金なしの場合)

収入 寄付金	¥2,000,000
支出 合計	¥1,990,000
事業費	¥1,780,000
業務委託費	¥900,000
印刷製本	¥120,000
会議費	¥100,000
旅費	¥500,000
講師謝金	¥60,000
交際費	¥100,000
管理費	¥210,000
会議費 (Zoom含む)	¥60,000
旅費	¥50,000
通信費	¥50,000
消耗品費	¥50,000
当期正味財産増減額	¥10,000
前期繰越正味財産額	¥383,768
次期繰越正味財産額	¥393,768

## 設立から10年以内の NPO法人の活動を支援します！

補助金額	最大 <b>30万円</b>
交付団体数	約 <b>70団体</b> <small>※審査したうえで 予算の範囲内で交付します。</small>
補助対象事業	特定非営利活動法人の設立から <b>10年以内</b> の団体が、人材育成など 組織の基盤強化のために行う事業

補助対象事業など申請に関する詳細は、裏面の二次元コードからご確認ください。

### こんなことに悩んでいませんか？



ボランティアの募集を  
強化したい



スタッフを育成したい



資金調達力を強化したい

申請  
期間

2024 **4/30** 火 → **5/31** 金

# 2024年度予算 (補助金ありの場合)

収入	寄付金	¥2,000,000
	補助金	¥300,000
支出	合計	¥2,300,000
	事業費	¥2,090,000
	業務委託費	¥1,210,000
	印刷製本	¥120,000
	会議費	¥100,000
	旅費	¥500,000
	講師謝金	¥60,000
	交際費	¥100,000
	管理費	¥210,000
	会議費 (Zoom含む)	¥60,000
	旅費	¥50,000
	通信費	¥50,000
	消耗品費	¥50,000
	当期正味財産増減額	¥0
	前期繰越正味財産額	¥383,768
	次期繰越正味財産額	¥383,768

# 2024年度担当

シンポジウム企画・運営	高瀬	井関	
理系女子WS企画・運営	安田	森田	高瀬
ネットワーク（HP、SNS）	石塚	相京	鹿野
企業協賛(エコシステム構築含む)	森田	小浦	高瀬
若手科学者のためのオーラルヒストリー	高瀬		
事務局（会計含む）	辻		

## 第5号議案 意見交換

1. WDをいつ、どこまで、どのように広げていくか
2. 今年のシンポジウム@横浜市立大学の内容
3. 理系女子ワークショップ等の内容
4. 若手科学者のためのオーラルヒストリー デジタルアーカイブの内容
5. 他にお気づきのこと

# 11/16シンポジウム企画

## 準備状況

### ワークショップ

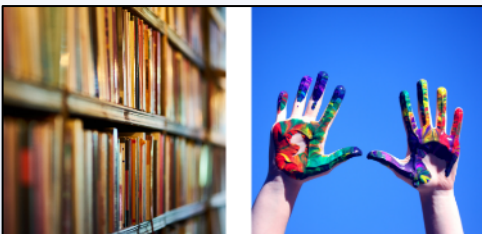
4会場(8-12名)を確保済み  
横浜市大理学部と連携

### シンポジウム

会場(300名)を確保済み  
COI-NEXTと連携

## ご相談事項

1. 告知時期と方法
2. シンポジウムのパネル討論  
講演：山極先生  
パネリスト：カセム先生、渡辺



若者の今とこれからを



Wood Deck



共催イベント  
若者の「今」と「これから」を考える

日時：2024年11月16日(土曜日)  
10:00~12:00 ワークショップ  
13:00~14:00 シンポジウム  
14:00~15:00 パネルディスカッション

会場：横浜市立大学 金沢八景キャンパス  
YCUスクエア



共催：横浜市立大学COI-NEXT  
(Minds1020Lab)  
特定非営利活動法人ウッドデッキ  
横浜市／文部科学省



考える一日



申し込みサイト  
(ダミー)

第一部 10:00~12:00 ワークショップ「リケジョのすゝめ」

講師

渡辺美代子(日本大学常務理事、特定非営利活動法人ウッドデッキ代表理事)  
森田 純恵(秋田県立大学システム科学技術学部教授)  
安田 仁奈(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

第二部 13:00~14:00 シンポジウム「若者の心の今とこれから」

未定

第三部 14:00~15:00 パネルディスカッション「若者の生きづらさの今とこれから」

パネリスト 宮崎智之(横浜市立大学教授兼学長補佐)、山極壽一(総合地球環境学研究所所長)  
モンテ・カセム(国際教養大学理事長兼学長)



## 事務的な確認（含再確認）

1. 旅費は実費、労務費は謝金（会員外）のみ¥10,000/回
2. 旅費や労務費は年度まとめて支払い
3. 旅費等の申請と領収書の提出期限 1ヶ月以内
4. メールアドレスを共有
5. オンライン会議は記録のために録画
6. 兼業届け



# ウッドデッキ賞表彰式

2023年度：森田純恵

受賞理由：第2回シンポジウムの企画から実施運営、報告書作成に至るまで責任を持って行い、シンポジウムを成功に導いた。さらに、シンポジウムでの議論を秋田地域の学生に向けた活動に展開している。





# ウッドデッキ賞表彰式

2022年度：辻明子

受賞理由：ウッドデッキの設立初年度に、会計など困難な事務局業務を一手に引き受け、緻密かつ正確に責任を持って成し遂げ、ウッドデッキ設立の成功に大きく貢献した。



写真撮影します



Wood Deck